

介護に携わるすべての方に

Care Topics

2018
7
vol.26



特集

ケアマネジメントの仕事術
～エッセンス版～

質問力⑧

～聞き上手になる～

2018年7月

vol.26

発行/株式会社シニアライフクリエイティブ
企画/制作/アクトアクト株式会社

〒108-0073 東京都港区三田3丁目12番14号 ニッポン三田ビル6F TEL03-6303-7500
〒550-0003 大阪府西区京町堀1-8-5 明屋ビル12F TEL06-6445-8898

株式会社
シニアライフクリエイティブ
SENIOR LIFE CREATE

ゴクン体操で唾液を増やして いつもいきいき!



食事をおいしくいただき、若さを保つには、唾液が大変重要な役割をします。ゴクン体操で唾液の分泌を増やし、嚥下力(飲み込む力)の訓練をすることがドライマウスや誤嚥性肺炎の予防に繋がります。

ゴクン体操

首周り・肩周りの筋肉をほぐしましょう。



- ① 唾液の分泌を促すために酸っぱい物を思い浮かべて唾液をごくんと飲み込みます。
- ② 深呼吸をしながら、ゆっくりと首を左右に曲げます。その後、頭は動かさず両肩をゆっくりと上げ下げします。

口や舌を動かしましょう。



- ③ 口を閉じて、頬をふくらませたりへこませたりします。
- ④ 口を大きく開け、舌を出したり引っ込めたりします。
- ⑤ 舌を左右に動かして、口角を触ります。
- ⑥ 口を大きく開け、「ペロワタカラ(ペロは宝)」と、ゆっくりと発音します。「ペ」「ロ」「ワ」「タ」「カ」「ラ」はすべて舌の使い方がちがうので、舌の筋肉が鍛えられます。

注意 ポイント

- 鏡を見ながら行いましょう。
- 食事の前に行う習慣をつけましょう。



監修 善家佳子(ぜんけよしこ)氏
ダンス・体操の指導歴35年以上、高齢者・障がい者・中高年に楽しい体操を教えている。一般社団法人日本アクティブコミュニケーション協会各管理事。うふふピクス(楽しい介護予防)を主宰。

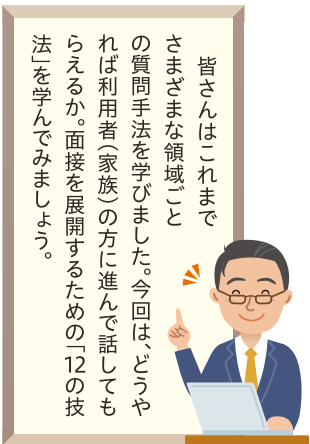


〈お問い合わせ〉



質問力⑧ 聞き上手になる

皆さんはこれまでさまざまな領域ごとの質問手法を学びました。今回は、どうやれば利用者(家族)の方に進んで話してもらえるか。面接を展開するための「12の技法」を学んでみましょう。



◆非言語コミュニケーション「4つの技法」

コミュニケーションの基本は「非言語コミュニケーション」です。意識していないと「目を合わせる、うなずく、相づちを打つ、沈黙する」ということが意外と不十分だったりします。まずは基本を振り返りましょう。

①アイコンタクトを使う

目には感情や体調、その時の気持ちが表れ

話しかける「相手のペースで待つ」ようにしましょう。特に認知症状のある人や物忘れが強くなってきたる人に、急かすこと自体がよくないことです。



◆コミュニケーション「8つの技法」

利用者(家族)は整理して話すわけではないことをわかっておきましょう。話が始まったら、ただ傾聴ばかりしているのではなく、時には反復し、言い換えを行い、数分間の話が終わったら要約する、などの技術を使いこなします。

①反復する(確認)

利用者(家族)が話した印象に残る言葉や、大切なキーワードを取り出して相手に返すという技法です。単純な技法ですが使い勝手がよく、2つの効果があります。

まず、アイコンタクトは多様なメッセージを相手に送ることができます。

あいさつや自己紹介、楽しい話題、悲しい話題、つらい話題など内容によってアイコンタクトを意識的に活用します。やさしい視線、微笑む視線、気づかう視線、真剣な目線などのトレーニングをしましょう。



②うなずく

うなずきは相手の話を受けとめる意味だけでなく、「促す、励ます、共感する、同感です、賞賛する」などの意味を伝えることができます。利用者(家族)がためらったり、言いよどむ、言葉にならない時にうなずきを適切に使いこなすことで、話すきっかけとなります。



●相手「この人は私の言葉をしっかりと受けとめてくれていい」

●援助者「重要なこと・伝えたかったことを相手に確認を取りながら面接を進められる」

例「いま話された長女の方の長生きしてほしいという言葉ですが…」

②言い換える(解釈)

利用者(家族)の話した内容を援助者の言葉で「言い換える」ことで、相手に関心を抱いているということを示す効果があります。そのためには話される内容をしっかりと理解し、正確に返すことが必要です。

●利用者「もう一人で買物に行くのはやめませう。長女に心配かけることになるからね」

●援助者「長女の方に心配かけたくないのでも、買物に行くことはやめようと思われませんか」

③言い換える(展開)

「展開」の言い換えは、話された内容を違った表現で言い換えることで、話の方向性をつける効果があります。展開の目的には「整理、概念化、具体化、焦点化」などがあります。

●利用者「一人で料理はしません。長女に心配かけることになるからね」

③相づちを打つ

相づちは言葉で利用者(家族)の発言を促す技法です。うなずきと合わせて用います。

●短い相づち「はい、なるほど、そうですね、それでどうされましたか?」など

●長めの相づち「それはつらかったですね、そういう事情だったのですね」など

④沈黙を活用する

沈黙は、面接を効果的に進めるための非言語コミュニケーションの1つです。沈黙には重要なメッセージが含まれていることも多く、相手は「考えを深める、思い出す、考えをまとめる」作業を行っていることもあります。

お喋りが大好きなケアマネジャーにかぎって沈黙に耐えられない人がいます。そういう人は黙っていること自体が「黙って頭の中で10まで数字を数える」とよいでしょう。沈黙が怖い気持ちをそらせる効果があります。それだけで10秒間の沈黙が生まれます。

利用者(家族)が言葉が見つからなくて言葉につまる、泣いてしまい言葉につまる、話題を変えたくて黙る時は、基本的に「少し間をおいて

●援助者「長女の方に心配かけないやり方があるなら、料理をしたいという気持ちがありますか?」

④言い換える(気づき)

「気づき」の言い換えは、利用者(家族)の言葉を「本音を反映した表現」で返すことで、相手の中に「気づき、洞察」を促すという技法です。相手があきらめたり、がまんしている考えに気づきつけかけを与えることとなります。

●利用者「もう畑仕事はやめたいと思っています。長女に心配ばかりかけることになるからね」

●援助者「長女の方には心配はかけてしまいうけど、畑仕事は続けたいというお気持ちはあるのですね」



⑤ 要約する(整理する)

利用者(家族)の話した内容を要約して返すことで、面接を効果的に進める技法です。目安として2〜3分に1回か5分前後に1回は要約を入れるようにしましょう。

● 援助者「いまお話になった内容を整理すると...どうお考えである、というところはどう感じていますか？」

⑥ 矛盾を指摘する

矛盾を指摘することで考察をより深める技法です。利用者(家族)の話の内容や行動・感情に矛盾やつじつまが合わないことは「話の内容が不一致、言葉と行動が不一致、言葉と感情の不一致」の3つでまとめられます。

⑦ 解釈する

利用者(家族)の言葉を解釈して「意味づける」技法です。ここで解釈することは単なる言葉でなく、問題が発生する原因についての解釈です。注意しなければいけないのは、援助者の解釈で指摘してしまうと利用者(家族)の「気づき」にならず、ただの「押しつけ」になってしまいます。その点では「示唆的に言う」ことで気づきを生むことが期待できます。

● 「私は、○○と○○は...という点で原因が共通しているのではないかと思うのですが、いかがでしょうか？」

⑧ 話題を修正する

面接の時間にも制約があります。話が長いからといって、言いたいことが言えているわけはありません。援助者側としても「肝心の話」がなかなか聴き取れなくて、時間だけが過ぎることも起こります。流されがちの話題を適切に軌道修正して、聞き取るべき話題に戻す、話題を変える、話題を絞るということを行います。

● 話題に戻す「お話がちょっとそれてしまったようなので、少し前に戻してよいでしょうか？」

● 話題を変える「そのお話もとても聞きたいのですが、時間の関係もありますので、今は○○のことについて伺わせていただけますか？」

● 話題を絞る「先ほど話された○○のことについて、もう少し詳しく聞かせていただけますか？」

ムロさんのまとめ

その① 非言語コミュニケーションを意識的にできるようにトレーニングしよう

その② 面接の8つの技法を意識的に現場で使ってみよう

その③ 「アライ&チャレンジ」でまずはやってみましょう！

ケアマネさん「元気だして、相談室」

vol. 13

ムロ先生の

今月の悩めるケアマネさん

ケアマネも10年近くやってっていると主任ケアマネにもなり、去年あたりから講師を依頼されることが増えました。ところが、あがり症の私は緊張しすぎて声が震えます。資料作りも時間がかかります。聞き手の経験年数がバラバラで、ここに合わせてよいかも悩みます。話すばかりで、講義内で振り返りの時間が持てていません。

島根県I市 S・Nさん 男性
ケアマネ歴10年



ムロ先生の「お答えします」

主任ケアマネになると、講師を依頼されることが増えるようですね。とてもいいことですね。ただ、講師のノウハウもなければトレーニング経験もない状態で話すのはちょっと無謀かも？聞き手が眠ってしまうとショックですね。

では、ちょっとした知恵を...
あがり症の方におススメは「聞き手の中に好感を持てる人」を見つけること。できれば左右と真ん中に1人ずつ決めておく。資料作りは他の研修会で参考となった資料の流用で十分。その講師に了解をいただき、資料末尾に出版を記載すればOKです。聞き手のレベルがバラバラだったらこの点は新人の方に特に理解してもらいたい点です。冒頭に聞き手のレベルを示すのがいいでしょう。振り返りはその都度、「ではお隣の方と3分程度振り返ってみましょう」と行うと、会話もできて会場は盛り上がりです。



現場で役に立つ「ミニ知識」

ターミナルケアマネジメント加算はどのようなケースでも算定できるのか？

答えは「末期の悪性腫瘍の患者に限る」です。在宅での死亡が予測できるのが、ガン末期の患者だからです。今年度から新設され、1か月につき4000単位を加算できます。算定にあたり2つの要件があります。①死亡日および死亡前14日以内に2日以上、利用者(家族)の同意を得て自宅を訪問し利用者の心身の状況等を記録し、主治医およびケアプランに位置づけたサービス事業者に情報提供をしていること。②ターミナルケアマネジメントを受けることを同意した利用者について24時間連絡を受けられる体制を確保し、必要に応じてケアマネジメントを行うことができる体制を整備していること。今後、ガン末期以外のターミナルケアマネジメント加算が算定されることが期待されます。



執筆

高室成幸(たかむろしげゆき)氏

ケアタウン総合研究所 代表
《HP》<http://caretown.com>

京都市生まれ 日本福祉大学社会福祉学部卒。

「わかりやすく元気がでる講師」として全国のケアマネジャー、地域包括支援センター、相談支援専門員、社協職員、施設職員向けの研修に定評がある。テーマはケアマネジメント、モチベーションから高齢者虐待、個人情報保護、施設マネジメントまで幅広い。

著書・監修書多数。業界紙誌への寄稿も手がける。近著に『ケアマネジャー実務スタートブック』(中央法規出版)、『ケアマネ育成指導者用講義テキスト』(日経総出版)。



福祉用具を使いこなそう⑤ 車いす選びのポイント

vol. 26

その4ー対象者に合わせた車いすの選択・3ー

今月は対象者一人ひとりに合わせた車いす選びのポイント、最終回です。1回目では車いすの種類、2回目は選択する際の車いすのサイズや各部分の採寸の方法、3回目は考慮するポイントについてお話ししました。今月は、モジュラー型車いすについて説明したいと思います。



皆さんがまず思い浮かべる、あるいはよく見かける車いすは、スタンダード型ではないでしょうか。モジュラー型車いす自体を知らない介護職、看護職の方も少なくありません。スタンダード型とモジュラー型車いすは、どう違うのでしょうか。

車いすを服に例えると、スタンダード型は既製品です。お直しするといっても、丈の長さ(車いすで例えるとフットサポートの長さ)くらいしか変えられません。

一方で、洋服にオーダーメイドがあるように、車いすでも乗る人が全てを決めることのできるオーダーメイドの車いすがあります。この車いすは身体障害者・児が手帳で申請して製作することが多いので、介護保険を利用する高齢者ではほとんど見かけません。

モジュラー型はその中間、セミオーダーです。モジュラー型にもフルモジュラーと簡易型のモジュラーがあります。フルモジュラーでは、襟や

袖はこんなデザイン、身頃のデザインとサイズはこれで、服地はこれと、既成のパーツを選んで自分の好きな服を作るのと同様に、パーツやサイズを選んで自分に合った車いすに仕上げるのが可能です。



スタンダード型車いす



モジュラー型車いす

介護保険のレンタル品目の車いすは簡易モジュラーがほとんどなので、全てが思い通りとはいきませんが、スタンダードと比べると調整できる箇所は多いので、対象者の方に合わせた車いすに近づけることができます。では、モジュラー型車いすでは、どのような調整が可能なのでしょうか。

の傾きを変えることが可能です。

車いすは通常、前座面の方が少し高くなっています。安定性はそちらの方がよいのですが、足漕ぎの場合、特に片マヒの方が片手片足漕ぎをする時に座面をフラットにしたり、あえて前座面のほうを低く設定することもあります。

座面の高さは車軸の位置だけでなく、車輪のサイズによっても変わります。車いすの後輪は基本的に自転車タイヤと同じなので、様々なサイズがあります。また、実質の座面高はクッションの厚みによっても変わります。

4 アームサポートの高さを変えることができます。アームサポートの高さはとても重要で、アームサポートの高さが合っていれば、上肢だけでなく、身体全体のサポート(支え)の役目を果たします。



5 背張り調整ができます。バックサポートの部分が一枚の布ではなく、マジックテープになっている

マジックテープの貼る位置を変えることで、背中の貼りを強めたり、弱めたり斜めにすること

とが可能です。骨盤後傾、円背、側弯などの変形に対応できます。※写真の車いすはマジックテープ単独ではなくバックサポートの布と一体化したタイプ



6 その他バックパイプの傾きや、途中からの折れの角度でも、背中の支えは大きく変わってきます。

車いすの調整一つで、疼痛・褥創・拘縮・円背の改善、覚醒・呼吸・表情・認知・発声・発語咀嚼嚥下・排泄などの活動レベルの改善、自走・食事の自力摂取など、お年寄りに見違えるほど変化していただけます。モジュラー型車いすの欠点は高価なことですが、介護保険のレンタルだと自己負担額は大きく変わりません。

正しい知識を持って、一人ひとりに合った福祉用具、車いすを提供できるようにしたいですね。

1 座面の幅、奥行きを選べます。その場で工具で調整できる車いすもあります。

2 後輪の車軸の位置、高さで前後が変わることがあります。高さを変えると、座面の高さが変わります。



車軸の穴が上下・前後に開いている

前後を変えるると、車輪の位置が変わります。車輪の位置が前に移動すると、自走の場合に漕ぎやすくなります。ただしあまり前に出すぎると重心が後方に移動し、後方に転倒しやすくなるので注意しましょう。後輪だけ変えると後ろの高さだけが変わってしまうので、前輪(キャスト)の軸も変えることができますようにしています。



上下に穴が開いている

3 後輪、前輪のどちらかだけを変えれば、座面

監修

福辺節子(ふくべせつこ)氏

理学療法士、医科学修士、新潟医療福祉大学非常勤講師、介護支援専門員「もう一步踏み出すための介助セミナー」主宰
《HP》<http://moippo.org>
22歳の時に事故で左下肢切断。結婚・出産を経て、31歳で理学療法士となる。現在はフリーの理学療法士として、訪問・セミナー・講演会などの活動を続けている。平成21年4月にNHK「ためしてガッテン」に介助の達人として出演。さらにNHKテレ「ワンポイント介護」では講師としてご出演。著書『福祉流 力のいらぬ介助術』中央法規出版、『早引き 介護の基本技法ハンドブック』ナツメ社 ほか
◎セミナー・講演会の情報はこちら ▶▶ <http://moippo.org/program>
◀最新著書『福祉流 力と意欲を引き出す介助術』(中央法規出版)発売中!!



平成30年度介護報酬改定について

vol. 4

スペシャル対談③

4月号から特集させていただいた木村隆次さん・高室氏による

「平成30年度介護報酬改定」のスペシャル対談は、今回で最終回となります。

これまで報酬改定のポイントや改定のプロセスなどを詳しくお話しいただきました。今月号では、改正に関わる現状の業務課題や今後のテーマについて取り上げます。

《前回までのおさらい》

●ケアマネジャーが本来行う「自立支援の考え方が、サービスを導入するプランナー（サービスマネジメント）になっていた。

▼「主任介護支援専門員」という肩書きが記載されるなど、公的な地位が認められた。

●地域包括支援センターとの連携がまだまだ希薄であり、今後はさらなる連携が必要。

▼事業所を組織化していく流れの改正になっており、事業所の外からも専門職の方が多角的に関わることができるよう流れになってきている。

◆ケアプランについて

高室 木村さんに是非、「ケアプラン」について

の職員も含めたサポート体制を確認できるような仕組みの制度になってきていますので、ケアマネジャーは十分に理解して各方面に働きかけていただきたいと思います。

例えば、「利用者様がヘルパーさんと一緒に〇〇を目的に〇〇を行う」という書き方ができるようにして欲しいです。

高室 そこなんですよね。いくら完璧なケアプランがあったとしても現場の個別サービス計画とケアの中身が連動していなければ意味がありません。そういった意味でも今回の基準省令改正で実務として評価される流れはよいと思います。ただ現場がどこまでついていけるか、ですね。

木村さんは、ケアプランはどうあるべきだと思いますか？どのような視点が大切だと思われませんか？

木村 ケアプランで一番大切なのは本人が何をすることも含めた短期目標だと思います。それもより具体的な短期目標が書かれたものだと思います。それが自立支援に繋がるのです。

高室 短期目標は「まず達成する目標ですからね。単にリハビリ的な目標を設定するのではなく、利用者の意欲を引き出す、現場のやる気を引き出す目標設定が必要と私も考えます。

木村 そうですね。本人のモチベーションをアップ

お聞きしたいのですが、私は最近の「ケアプラン」のプランニングが利用者の自立支援につながっているのだろうか、と疑問に思っている部分があります。というのも「課題解決型」ではなく「問題指摘型」のケアプランになっていると感じます。

木村 その指摘はもつともだと思います。

例えば、めまいに悩む方がおられる場合、本来はめまいの原因を見つけ出し、それを排除してQOLをあげていくことが必要ですが、その阻害要因が何なのかも突き止められていません。

高室 それに、一部のケアマネの方は、アセスメントは情報収集だと勘違いしているように感じます。本来アセスメントとは、「どうすれば利用者が〇〇できるようになるか？」を抽出し、そのための課題と目標を決めるプロセスのはずです。

させることがケアマネジャーの本来の役割だと思えます。

◆これからのケアマネジメントとは？

木村 先ほども少しお話ししましたが、「身体的状況、病気の状況、メンタル面など」を知り、プロとして「自律・自立支援のために何が必要か？」を客観的に分析して提案できることだと思います。さらに、事例検討会などで積極的に様々な視点からの意見を聞きながら経験値を積み重ねていくべきだと考えています。

もし今のままの業務内容で居続けるのであれば、ケアマネジャーではなく給付管理員になってしまつのではないかと、という危機感も感じています。

つまり、医療の分野でサポートできないこと。心のケアやモチベーションの発見や見える化、家族のサポートも含めて、潤滑油になりサポートできる立場であつてほしいと考えています。

高室 私も研修会で自立支援には「自立・自律」の両面がある。と、「自立」支援は医療・介護がサポート。利用者が決めること



◆医療報酬と介護報酬のダブル改定がケアマネジメントに与える影響

木村 今回のダブル改定では、「こういった課題に対して対応した内容になっていきます。

私が実際に現場を回っていると、ケアマネジャーさんが「ご利用者様の身長・体重を知らない」ということがあります。今回の基準改正では、

- ・服薬の状況
 - ・口腔の状況
 - ・身体的な基本情報
 - ・食事の好みと実際の食事内容
 - ・水分補給の量 など
- 基本的な事柄から健康状態を把握する仕組みが基準省令改正でつながっていくような流れになっています。

つまり、その方の残存能力がどこにあるかが、基本情報から把握できるようなシステムになっていきます。

また、以前は管理栄養士がいれば加算をつけるという内容が、今回は常駐でなくても外から管理栄養士を入れてもよいというルールになっています。

ヘルパー・デイサービス 専門職やホーム



との支援を相談援助という手法でケアマネジャーが担っているというお話をします。

それとケアマネジメント自体をバージョンアップする必要を説いています。その理由は利用者の変化です。ここ20年間は明治・大正・昭和初期の人が対象だった。いまの70代のなかには健康志向が高いい人たちが増えてきています。リハビリで改善するだけでなく「楽しいかどうか」を重視する層も増えていきます。つまり傾聴で受容するだけでなく、「どうやればよいか」を説明し一緒に考えられる、複数の選択肢を示せる、そして実践的なアドバイスができる。つまりコンサルティング能力が求められるようになっていきます。

木村 その通りですね。私が運営する、青森市「こころの縁側づくり事業」ふれあい・いきいきサロン「萬々」でもアクティブなご利用者様が増えてきており、いわゆるデイサービスで行われている内容を楽しいとおっしゃる方もおられます。地域サロンにおいても、自身が楽しめるという視点で作ったものが必要になってきますね。

高室 利用者地域がさらに大きく変わることを踏まえ、新しい「地域包括ケアシステム」を構想しないといけないと思います。キーワードは元気な高齢者が増えることに着目し、「高齢者が高齢者を支える仕組みづくり」が必要だと研修会で話しています。

お便り募集

ケアマネジャーQ&Aへのお悩み相談や、本誌へのご感想をお待ちしております。

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、内容を記入頂き、下記まで郵送してください。

◆送付先

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-8-5 明星ビル12F アルファクリエイト株式会社
ケア・トピックス事務局

〈個人情報の取り扱いについて〉

応募者の個人情報は、選考や連絡、及び粗品発送のために使用いたします。また、法令に定める場合を除き、応募者ご本人の承諾なく第三者(業務委託先を除く)に個人情報を開示・提供することはありません。その他の個人情報の取り扱いについては、「(株)シニアライフクリエイト 個人情報保護方針」をご参照ください。

INFORMATION

●折り紙について

折り紙は手先を使うのは勿論のこと、完成をイメージしながら頭も使いますので、脳の活性化につながるといわれています。また、子どものころ折り紙遊びを楽しんだご高齢者の方も多いため、毎月の表紙が会話のきっかけになればと思います。



今月の表紙

七夕の織姫と彦星
「月刊おりがみ」より

(協力:日本折紙協会)

●東京おりがみミュージアム(日本折紙協会)からのご案内

「朝日 勇メルヘンの絵おりがみ展」

(パネル作品など100数十点展示)

- ◆日程: 2018年8月7日(火)~9月2日(日)
- ◆会場: 埼玉伝統工芸会館(道の駅「おがわまち」併設)
〒355-0321 埼玉県比企郡小川町大字小川1220
- ◆開催時間: 9:30~17:00 ◆入場料: 無料
- ◆休館日: 月曜日(8月13日(月)は特別開館)
- ◆交通: 東武東上線・JR八高線「小川町駅」から「小川パークヒル行バス」埼玉伝統工芸会館前下車1分
関越自動車道 嵐山・小川ICから10分



※イメージ

「平成30年NOAこぶし会おりがみ展」

- ◆日程: 2018年8月25日(土)~29日(水)
- ◆会場: ギャラリーM 〒150-0001 渋谷区神宮前5-1-14 Casa M1階
- ◆開催時間: 10:00~18:00 (初日は13:00より、最終日は16:00まで)
- ◆交通: 地下鉄「表参道駅」(銀座線、千代田線、半蔵門線)A1出口より徒歩3分

◆必要とされるケアマネジメントとは?

高室 最後は、これからは、どういったケアマネジメントが求められてくるとお考えですか?

木村 極端なことを申し上げると、ケアマネジャーは必要ですが、今のままの介護支援専門員は不要だと思います。

将来的には、子ども・介護・障がい者すべてをつなげる「地域共生型ケアマネジャー」が必要時代に変わっていくと思います。

急に領域が広がったと感じられるかもしれませんが、広い意味でも、将来的には限られた資源を前向きに活かした街づくり・町おこし。つまり高齢者だけでなく、地域の方すべてを巻き込んだ顔の見える街づくりの仕組みを考えていく立場だと考えています。

ですから、皆さんは、ケアマネジメント、地位包括ケアを進める中で自然に培われる知識やスキルを、どんどん進化させてほしいと願っています。

介護支援専門員の分野を広げて、「地域」というくくりでサポートしている人員を育て、「地域のマネジャー」としての機能を果たしてほしいと思います。

「ケアマネジャー」はこれからの新しいコンセプトになると思います。

◆読者の皆さんへ

《木村さんからのメッセージ》

- 介護プランとは、自立支援のためのサービスです。
- 身体的状況や行動の自立だけではなく、メンタル面での自律をサポートする技術を磨きましょう。
- 医療ではサポートしきれない面があります。また、ご家族のケアや連携も含めてサポートできる立場でいてほしいと思います。

ひとりで抱え込むのではなく、様々な専門職を巻き込むような仕組みになってきています。多くの意見を取り入れながら頑張っていたのだと思います。

《高室さんからのメッセージ》

自立支援には2種類の意味合いがあります。

- 自立支援は医療と介護の役割
- 自立支援はケアマネジャーの役割

利用者と社会のシステムとの「つなぎ役」であり、利用者(家族)とともに歩む「伴行者」。これはケアマネジャーにしかできない仕事です。利用者(家族)とケアチームの「黒子役」として頼られる存在のケアマネジャーを、ぜひともめざしましょう。



※青森市(こころの縁側)づくり事業「ふれあいいきいきサロン萬々」について詳しくは来月号でご紹介させていただきます。

制度についての最新の情報や詳しい内容は厚生労働省のホームページで確認ください。

平成30年度診療報酬改定

検索